令和7年度12月補正
政策予算説明資料

目　　次

１．財政部 …… 1
・ ボートレース未来基金積立金
２．福祉部 …… 2
・ 菊川温泉送湯管布設替事業
３．保健部 …… 3
・ 帯状疱疹ﾜｸﾁﾝ定期接種事業
４．都市整備部 …… 4
・ 土木施設補助災害復旧事業（都市公園）
５．教育委員会 …… 5
・ 学校給食費支援事業（物価高騰による増加分）
・ 給食室ｴｱｺﾝ整備事業
６．参考資料 …… 7
・ 第3次下関市総合計画　目標指標一覧

様式１（ソフト事業）　　財政部

事業名	ボートレース未来基金積立金		
予算区分	一般会計　総務費　総務管理費　ボートレース未来基金費		
総合計画の体系	第８章　第２節　持続可能な行財政基盤の構築	実施計画番号	―
ゴール目標【KGI】	将来負担比率		
目標指標　【KPI】	財政調整基金残高		
担当課名	財政課	開始年度	令和4年度

１ 事業の概要・取組

概　要	モーターボート競走事業の収益金を活用して、ボートレース未来基金へ積み立てを行うもの。
令和7年度の主な取組	ボートレース事業会計の利益剰余金を受け入れ、ボートレース未来基金に積み立てる。 ボートレース未来基金積立額　70億円

２ 事業の目標指標

指標説明	単位	R6(実績)	R7	R8	最終(R11)

３ 参考情報

●歳入補正額
諸収入　収益事業収入　ボートレース事業収入　70億円

●基金現在高　（単位：千円）

区分	R7.11.1現在高	R7中の動向		R7末現在高見込み
		積立て	取崩し	
ボートレース未来基金	13,653,335	7,000,000	5,575,490	15,077,845

４ 予算情報　（単位:千円）

年度		R6予算	R7予算			R8予定
			補正前	補正額	計	
事業費		10,515,100		7,000,000	7,000,000	
主要な経費	積立金	10,515,100		7,000,000	7,000,000	
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	10,515,100		7,000,000	7,000,000	

様式２（ハード事業・その他）　　福祉部

事業名	菊川温泉送湯管布設替事業		
予算区分	一般会計　民生費　社会福祉費　社会福祉施設費		
総合計画の体系	第４章　第２節　地域福祉の充実	実施計画番号	―
ゴール目標【KGI】	健康寿命の延伸		
目標指標　【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ		
担当課名	福祉政策課	開始年度	令和6年度

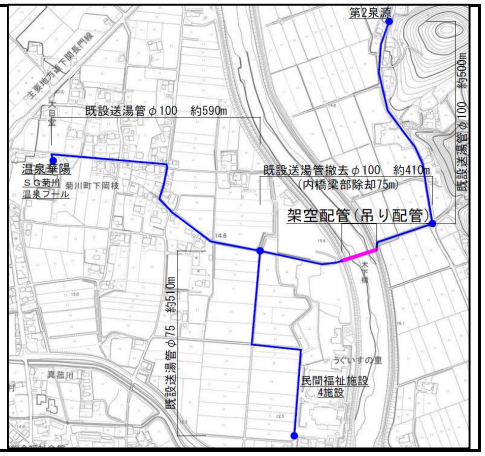
１ 事業の概要・取組

概　要	きくがわ温泉華陽等へ温泉水を供給する送湯管を添架していた木下橋の撤去に伴い、県道（船津橋）を経由する管路布設替を検討していたが、老朽化等による既設管の取替工事も必要であることが判明し、全体事業費の大幅な増が判明したため、手法の見直しを行い、供給再開に向けて事業を再開する。
令和7年度の主な取組	比較的工期が短い架空配管及び既設管布設替のための測量設計を実施する。

２ 施設の概要、計画等

○事業概要
・温泉送湯管布設及び布設替　L=2,010m
（内訳）
・架空配管　L=90m
・布設替　　L=1,920m
・送湯ポンプ機能強化　一式
・測量設計業務等　一式

○事業計画
令和7年度　　測量設計業務
令和8～9年度　架空配管及び既設管布設替
令和10年度　　温泉供給再開



３ 予算情報

（単位:千円）

年度		R6予算	R7予算 補正前	R7予算 補正額	R7予算 計	R8予定
事業費		169,000		74,500	74,500	289,704
主要な経費	委託料	19,000		74,000	74,000	
	事務費			500	500	
	工事請負費	150,000				289,704
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)	169,000		74,500	74,500	
	一般財源					289,704

様式１（ソフト事業）　　保健部

事業名	帯状疱疹ワクチン定期接種事業		
予算区分	一般会計　衛生費　保健衛生費　予防費		
総合計画の体系	第４章　第１節　保健・医療の充実	実施計画番号	―
ゴール目標【KGI】	健康寿命の延伸		
目標指標　【KPI】	健康づくりに関するサービスや医療環境などが充実し、健康的な生活がしやすいと実感する市民の割合		
担当課名	健康推進課	開始年度	令和7年度

１ 事業の概要・取組

概　要	令和7年度より帯状疱疹ワクチンについて、予防接種法に基づき、定期接種を実施するもの。当初の想定より接種者が大幅に上回ったため予算の増額を行う。
令和7年度の主な取組	対象者(1)65歳の方及び100歳超の方 (2)60歳以上65歳未満の方であって、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する者として厚生労働省令で定める方 (3)65歳を超える方の経過措置として以下の方（令和7～11年度）各年度に70、75、80、85、90、95、100歳の方

２ 事業の目標指標

指標説明	単位	R6(実績)	R7	R8	最終(R11)
定期接種（経過措置を含む）として接種した人数	人		4, 767	5, 453	5, 453

３ 参考情報

○接種者数

種別	当初見込み	令和7年度見込み
生ワクチン	550 人	1,462 人
組換えワクチン	1,100 人	3,305 人
計	1,650 人	4,767 人

○接種単価

種別	接種回数	生活保護以外の方		生活保護の方
			自己負担額	
生ワクチン	年度内に1回	6,200 円	2,660 円	8,860 円
組換えワクチン	年度内に2回	15,440 円	6,620 円	22,060 円

４ 予算情報

（単位:千円）

年度		R6予算	R7予算 補正前	R7予算 補正額	R7予算 計	R8予定
事業費			50,000	70,000	120,000	139,580
主要な経費	委託料(付帯事務料等)		3,434	900	4,334	1,787
	委託料(予防接種業務委託)		41,580	69,100	110,680	136,712
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源		50,000	70,000	120,000	139,580

事業名	土木施設補助災害復旧事業（都市公園）		
予算区分	一般会計　災害復旧費　土木施設災害復旧費　補助災害復旧費		
総合計画の体系	―	実施計画番号	―
ゴール目標【KGI】	―		
目標指標　【KPI】	―		
担当課名	公園緑地課	開始年度	令和7年度

１ 事業の概要・取組

概　要	令和7年8月の豪雨により公園施設が被災したため、被災施設を早期に復旧する。権現山公園について、9月補正にて債務負担行為の設定（R8～R9）を行ったが、土質調査等の結果を踏まえ工法を見直した結果、令和8年度末までの事業完了が見込まれるため、債務負担行為を廃止し、改めて予算計上及び繰越明許費の設定をするもの。
令和7年度の主な取組	・権現山公園の災害復旧 9月補正：吹付枠工を想定（債務負担行為の設定） →12月補正：緑化による法面保護工法に見直し （予算計上、繰越明許費の設定、債務負担行為の廃止） ・老の山公園の災害復旧（9月補正：予算計上、繰越明許費の設定）

２ 施設の概要、計画等

【被災状況】

●権現山公園
法面崩落
Ｌ＝約27m、Ｈ＝約100m

●債務負担行為

・9月補正　（千円）

事　項	期間	限度額
権現山公園災害復旧事業	R8～R9	360,000

・12月補正

廃止

３ 予算情報

（単位:千円）

年　度		R6予算	R7予算 補正前	R7予算 補正額	R7予算 計	R8予定
事業費			133,500	145,000	278,500	
主要な経費	委託料		60,000		60,000	
	工事請負費		70,000	140,000	210,000	
	事務費		3,500	5,000	8,500	
財源	国庫支出金		73,370	93,380	166,750	
	県支出金					
	市債		60,100	51,600	111,700	
	その他特定財源					
	一般財源		30	20	50	

様式１（ソフト事業）　　教育委員会

事業名	学校給食費支援事業（物価高騰による増加分）		
予算区分	一般会計　教育費　保健体育費　保健体育総務費 ／　学校給食共同調理場費		
総合計画の体系	第３章　第２節　教育の振興	実施計画番号	16
ゴール目標【KGI】	下関市は子育てがしやすいまちだと思う保護者の割合		
目標指標　【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ		
担当課名	学校保健給食課	開始年度	令和7年度

１ 事業の概要・取組

概　要	令和5年度に学校給食費の改定を行なったが、その後も物価上昇が続いていることから、児童生徒に対し、適切な栄養の摂取により健康の保持増進を図るため、学校給食の食材費に係る予算の増額を行うもの。
令和7年度の主な取組	物価高騰を反映した価格で献立作成を行い、適切な栄養摂取ができる学校給食の提供に努めている。

２ 事業の目標指標

指標説明	単位	R6(実績)	R7	R8	最終(R11)
支援の対象となる児童・生徒の食数	食	3,147,000	3,060,000	3,060,000	3,060,000

３ 参考情報

1食あたり食材費

区分	食材費不足額	予定食数（年間）	1食あたり不足額	当初食材費	変更後食材費
小学校	103,690千円	227万食	46円/食	270円/食	316円/食
中学校	61,973千円	113万食	55円/食	315円/食	370円/食
	165,663千円	340万食			

米飯単価の推移

区分	R5（円/食）		R6（円/食）		R7（円/食）	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
小学校	61.17	62.49	63.95	75.89	86.56	127.98
中学校	67.59	69.25	70.69	85.54	98.32	145.80

※前期は4月～11月、後期は12月～翌3月（R7は予測）

４ 予算情報

（単位:千円）

年度		R6予算	R7予算 補正前	R7予算 補正額	R7予算 計	R8予定
事業費			947,486	165,663	1,113,149	未定
主要な経費	消耗品費		6,120		6,120	
	光熱水費等		69,986		69,986	
	賄材料費等		871,380	165,663	1,037,043	
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	その他特定財源(基金繰入金)		790,875	156,143	947,018	
	その他特定財源(諸収入)		156,611	9,520	166,131	
	一般財源					

様式１（ソフト事業）　　教育委員会

事業名	給食室エアコン整備事業		
予算区分	一般会計　教育費　保健体育費　保健体育総務費 ／　学校給食共同調理場費		
総合計画の体系	第３章　第２節　教育の振興	実施計画番号	―
ゴール目標【KGI】	下関市は子育てがしやすいまちだと思う保護者の割合		
目標指標　【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ		
担当課名	学校保健給食課	開始年度	令和7年度

１ 事業の概要・取組

概　要	熱中症対策の強化を図るため、給食室にエアコンを設置するもの。
令和7年度の主な取組	単独調理場（豊浦小学校）にスポットエアコンを設置。 債務負担行為の設定により令和7年度中に契約、令和8年度夏休み期間中に工事施工。

２ 事業の目標指標

指標説明	単位	R6(実績)	R7	R8	最終(R12)
給食室にエアコンを設置している施設数	か所	2	3	6	23

３ 参考情報

■令和8年度設置予定
・中部学校給食共同調理場
・単独調理場（2校）
債務負担行為限度額：84,000千円
■冷房機器
・厨房用エアコン
（ガスヒートポンプエアコン）

■設置見込
・単独調理校16校、共同調理場7場を想定

	R7	R8	R9	R10	R11	R12
設置済	2	3	6	10	14	18
新　設	1	3	4	4	4	5
設置数	3	6	10	14	18	23

４ 予算情報

（単位:千円）

年度		R6予算	R7予算 補正前	R7予算 補正額	R7予算 計	R8予定
事業費			13,000		13,000	84,000
主要な経費	工事請負費		13,000	債務負担行為の設定	13,000	84,000
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源		13,000		13,000	84,000

第３次下関市総合計画　目標指標一覧

指標体系表

章		ゴール目標【KGI】 No.	ゴール目標【KGI】 指標名	節	各種施策	目標指標【KPI】 No.	目標指標【KPI】 指標名
1	産業・就業	KG1	生産性(市内就業者1人当たり総生産)	1	農林水産業の振興	KP1	第1次産業(農業/林業/水産業) 総生産額
				2	商工業の振興	KP2	第2/3次産業総生産額
		KG2	市民雇用者1人当たりの報酬	3	地域産業を支える労働力の確保	KP3	就業率
		KG3	企業所得額			KP4	やりたい仕事を見つけやすいと感じる若者の割合
2	交流・にぎわい			1	文化・スポーツの振興	KP5	観光客数/宿泊客数
		KG2	市民雇用者1人当たりの報酬			KP6	市民1人当たりのスポーツ施設年間利用回数
		KG3	企業所得額	2	観光・レクリエーションの振興	再掲	観光客数/宿泊客数
		KG4	観光消費額(地域外からの外貨獲得)	3	みなとのにぎわいの創出	KP7	下関港外国人入国者数
						再掲	観光客数/宿泊客数
		KG10	生涯学習や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケーションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じる市民の割合	4	連携・交流の推進	KP8	挑戦でき活躍しやすい環境が整っていると感じる若者の割合
						再掲	観光客数/宿泊客数
3	こども・子育て・教育			1	こども・子育て支援の充実	KP9	理想だと思うこどもの人数として「3人以上」と回答した保護者の割合
		KG5	下関市は子育てがしやすいまちだと思う保護者の割合	2	教育の振興	KP10	全国学力・学習状況調査における全国と本市の比較値①小学6年②中学3年 <全国平均を100とした場合>
		KG6	将来の夢や目標を持っているこどもの割合(①小学6年②中学3年)			KP11	自分には良いところがあると思う児童生徒の割合①小学6年②中学3年
		KG10	生涯学習や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケーションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じる市民の割合	3	地域の教育力の向上	KP12	「地域や社会をよくするために何かしてみたい」と思うこどもの割合について、山口県(平均)と本市の比較値①小学6年②中学3年 <山口県平均を100とした場合>
				4	生涯を通じた学ぶ機会の提供	KP13	図書館や公民館、博物館などが整備され、いつでも、どこでも、だれでも学習する機会が充実していると思う市民の割合
4	健康・保健・福祉・医療			1	保健・医療の充実	KP14	健康づくりに関するサービスや医療環境などが充実し、健康的な生活がしやすいと実感する市民の割合
		KG7	健康寿命の延伸	2	地域福祉の充実	KP15	日常の暮らしの中で、相談できる人や場所があると感じている市民の割合
				3	高齢者福祉の充実	KP16	高齢者が、住み慣れた地域で生きがいをもって安心して生活を送っていると思う市民の割合
		KG11	市民一人ひとりの人権や多様性が尊重されていて、誰もが個性と能力を発揮できる、共生・協働社会に向けた取組が進んでいると感じる市民の割合	4	障害者福祉の充実	KP17	障害のある人、その家族にとって、日常や将来の生活に不安なく暮らしやすいと思う市民の割合
						KP18	障害福祉サービスの支給決定者数
				5	低所得者福祉の充実	KP19	生活困窮者自立相談支援サービス提供率
						KP20	就労支援により就労開始や常用就職した割合
				6	包括的な支援体制づくり	KP21	支援関係機関の役割分担、支援の方向性の整理等を行った件数

章		ゴール目標【KGI】 No.	ゴール目標【KGI】 指標名	節	各種施策	目標指標【KPI】 No.	目標指標【KPI】 指標名
5	都市基盤・生活基盤	KG1	生産性(市内就業者1人当たり総生産)	1	市街地の整備	KP22	居住誘導区域の人口密度
				2	良好な景観の形成	KP23	魅力ある下関らしいまちなみや景観などが形成されていると感じる市民の割合
		KG2	市民雇用者1人当たりの報酬	3	住環境の整備	KP24	下関市公営住宅等長寿命化計画における目標管理戸数の削減達成率
						KP25	空き家バンク累計成約件数
		KG3	企業所得額	4	公共交通の整備	KP26	市民のバス利用率
						KP27	市民の鉄道利用率
						KP28	コミュニティ交通オンデマンド路線数
		KG8	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が高く(ハード面)、生活全般に満足を感じている市民の割合	5	道路の整備	KP29	安全で便利な道路機能が構築されていると感じる市民の割合
						KP30	市道の道路改良率
				6	道路・橋梁等老朽化対策の推進	KP31	橋梁等健全度割合
				7	河川・海岸環境の整備	KP32	浸水箇所整備率
				8	公園・緑地の整備	KP33	都市公園における行為許可件数
		KG9	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており(ソフト面)、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合	9	上水道の整備	KP34	浄水施設の耐震化率
						KP35	基幹管路の耐震適合率(水道)
				10	工業用水道の整備	KP36	配水管路の耐震化適合率(工業用水)
				11	下水道の整備	KP37	重要管路の耐震化率(下水道)
						KP38	下水道による都市浸水対策達成率
				12	港湾の振興	KP39	輸出入貨物量
				13	スマートシティの推進	KP40	しもまちプラス等で提供する各種サービスの利用率
6	環境	KG9	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており(ソフト面)、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合	1	豊かな自然や暮らしの環境の保全	KP41	環境基準達成率(大気・水質)
				2	自然と調和した脱炭素社会の構築	KP42	温室効果ガス排出量
				3	循環型社会の進展を目指した廃棄物処理の推進	KP43	市民1人1日当たりのごみ排出量
7	安全・安心・共生・協働	KG9	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており(ソフト面)、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合	1	生活安全の推進	KP44	犯罪認知件数
						KP45	交通事故(人身)の発生件数
						KP46	救急講習に参加した人数
						KP47	消防団員加入割合
						KP48	個別避難計画の作成率
		KG10	生涯学習や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケーションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じる市民の割合	2	公衆衛生の充実	KP49	必要な物や場所は衛生的で安心して利用できると思う市民の割合
						KP50	動物愛護管理センターにおける犬猫の殺処分頭数
		KG11	市民一人ひとりの人権や多様性が尊重されていて、誰もが個性と能力を発揮できる、共生・協働社会に向けた取組が進んでいると感じる市民の割合	3	人権意識の醸成、男女共同参画・多文化共生の推進	KP51	人権が尊重されていると感じる市民の割合
						KP52	性別を理由として、役割を固定的に分けることにとらわれない考え方を持っている市民の割合
						KP53	多文化共生社会の推進に向けた取組件数
				4	市民協働の推進	KP54	市民活動団体とボランティアギルド登録者のマッチング件数
8	行政経営	KG12	市政の動向の把握や市政情報を適切に入手し、様々な行政サービスを活用できていると感じる市民の割合	1	行政機能の充実	KP55	市報やホームページなど市政情報の発信や市民の声の聴取などの環境が充実していると思う市民の割合
						KP56	国が推奨する「地方公共団体が優先的にオンライン化を推進すべき手続」におけるオンライン化達成率
		KG13	将来負担比率	2	持続可能な行財政基盤の構築	KP57	財政調整基金残高